

京都大学 福岡講演会

君、大学でなにををするの？

ゴリラ先生から若者に贈る『学び』へのメッセージ

大学へ行くこと。その本当の意味、その本当の価値。
日本の大学って、日本の大学生って、世界から見るといったい
どんな評価なんだろう。大学へ行って、何を体験し、何を学び、
何を得ることが大切なんだろう。
霊長類研究の第一人者である京都大学総長がユニークな視点から
あらゆる世代の方々に『学び』へのメッセージを贈ります。

2015年11月21日(土)

15時30分～17時00分(開場15時00分)

ホテル日航福岡 本館3F 都久志の間

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-18-25
電話 092-482-1111

参加費無料

定員400名(申込み多数の場合は抽選)

【お申し込み方法】

所属高校の担当の先生に申し込むか、
Web検索「京都大学福岡同窓会」
または下のQRコードから申込フォームに
アクセスしてネットで申し込んで下さい。

【お問い合わせ先】

京都大学福岡同窓会事務局
Eメール kyoto2015@chem-eng.kyushu-u.ac.jp



【講師】山極 壽一 (京都大学総長)

やまぎわじゅいち：京都大学総長。アフリカの各地でゴリラの野外研究に従事し、その行動や生態から人類に特有な社会特徴の由来を探り、霊長類学者の目で社会事件などについても発言。1952年、東京都生まれ。75年、京都大学理学部動物学科卒業後、京都大学大学院理学研究科博士課程修了。京都大学霊長類研究所助手、大学院理学研究科助教授を経て現職。78年、83年、アフリカ・ビルンガでゴリラの研究に従事。80年から2年間ケニアの日本学術振興会アフリカ研究センターに勤務。83年、日本モンキーセンター研究員。主な著書に『家族進化論』(東京大学出版会)、『ゴリラ』(東京大学出版会)、『暴力はどこからきたか』(NHKブックス)、『サル化する人間社会』(集英社)、『ゴリラは語る』(講談社)、『父という余分なもの』(新潮社)など。